

紙面の比較

～時の経過による報道の違いをみる～

E-1-1-1
東日本大
震災

【 対象 】 司書教諭、一般教員、学校司書、児童・生徒
一般 その他

【 時間 】 60分

【 会場 】 廊下、多目的ルーム、会議室、教室など
新聞が掲示できる場所

【参加者の持ち物】
筆記用具 など

【準備】 大きめの紙、付箋（3色） など
キット 東日本大震災 8-1-1-1
今年の3月11日の新聞を入手しておく。

【 講師 】 不要

【 活動の流れ 】

- ① 2011年の3月12日と、今年の3月11日の新聞各紙の第1面を事前に掲示しておく。
- ② 2011年の新聞を見、印象に残ったことを付箋①にメモする。
驚いたこと・気になった写真・文字の大きさ など
新聞社名を書く。全国紙の場合は支局も。
- ③ 今年の3月11日の新聞を見、印象に残ったことを付箋②にメモする。
②に書いた新聞社の記事を必ず、チェックする。
各紙ごとの印象でも、全体的な印象でもよい。
- ④ 班で大きめの紙に2011年3月12日と今年とのスペースを作り、付箋①②を貼り、各自が発見したことや感想・意見を発表し合う。
- ⑤ 班での意見交流の後、付箋③に感想や意見を書き、掲示したり、全員の前で発表したりする。

【 その他 】 事前に新聞を貼っておきます。第1面だけを見せます。今年の第1面に載っていない場合でも、そのまま見せることで、発見がありますので、除外しません。